

全国巡回で北海道初公演！ 小さなサーカス団ピエロック



7月5日(金)から7日(日)の3日間、上ノ国天の川プラザにて、小さなサーカス団「ピエロック一座」の公演が行われました。熊本県を拠点とする一座の北海道初公演は、悪天候のため全5回中2回しか公演することができませんでした。多くの人がサーカス団を訪れました。さまざまな操り人形を駆使した奇天烈なからくりや、木製の手作り楽器の演奏に、テント内は驚きと笑い声で溢れました。観客からは「楽しかった、また見たい。」「からくりが全部手作りで驚いた。」などの声が聞かれ、大興奮な様子でした。

新鮮な魚介類を格安で！ てっくい海鮮まつり



7月6日(土)、てっくい海鮮まつりが汐吹漁港で開催されました。当日は雨が降りそうな微妙な天候にも関わらず、会場には約500人が訪れ、開始前から新鮮で格安なヒラメやアワビ、ホタテなどを買い求めて長蛇の列ができていました。販売が始まるとより一層賑わい、中でも販売されたヒラメの大きさと価格の安さに驚くお客さんが多くいました。約4キロのヒラメが当たるビンゴ大会では、景品を狙ってビンゴを祈る参加者の熱気に包まれ、大盛況で幕を閉じました。

安全で安心な 明るい町を守るために



7月8日(月)、「第74回社会を明るくする運動」と「青少年非行・被害防止道民総ぐるみ運動」の実施に際して、内閣総理大臣と北海道知事のメッセージ伝達式が行われました。これは、犯罪や非行の防止と更生について理解を深め、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動で、どちらも7月が強調月間となっています。工藤町長にメッセージが伝達されたあとは、参加者で社会を明るくする運動における五つの誓いを斉唱し、犯罪や非行のない安全で安心な町を守るために結束して締めくくりました。

道の駅もんじゅで 夏のミニイベント開催！



7月14日(日)、道の駅上ノ国もんじゅで「夏のミニイベント」が開催され、町内外から約3,000人の方が訪れました。町内事業者などによる露店やキッチンカー、フリーマーケットなどが出店され、会場全体が食欲をそそる匂いで溢れる中、子どもたちに人気のふわふわ遊具からは楽しそうな声が聞こえていました。イベントの途中にはカミゴンがサプライズ登場する場面もあり、会場内を歩くカミゴンに駆け寄りたり記念撮影をしたりと大盛り上がりでした。